

# 瑠璃



彼杵中学校  
校長 川内康範

## 今年度の彼杵中学校の

### 教職員を紹介いたします。

校長	川内 康範 (国)
教頭	種村 由美 (国)
1年1組 担任	外園 優 (社)
2組 担任	前野 吏美 (英)
3組 担任	前田 洋子 (音)
1年1組 副担任	中山 秀樹 (技)
2組 副担任	井村 聡道 (保体)
2年1組 担任	廣田 稔 (国)
4組 担任	大財 暢子 (国)
2年1組 副担任	浦山 仁英 (数)
3年1組 担任	池田 吉一 (理)
3年1組 副担任	今村 美紀 (保体)
2組 担任	龍現寺基洋 (数)
4組 担任	大財 暢子 (国)
2組 副担任	東 賢太郎 (社)
3年1組 副担任	尾崎 雄司 (美)
4組 副担任	根津正二郎 (理)
	大脇百々代 (音)
	岩本 孝子 (育休中)
	松尾 正道 (初任者指導)

教諭(千綿中)・松永 奈緒(家)

養護教諭

長岡 直子

栄養教諭

・福田万喜子

事務主任

宮本 隆宏

事務主査

播本晃規子

事務補佐員

森 朝美

学級支援員

田崎由香里

学級支援員

芳井留美子

図書司書補助

川口 友里

スクールカウンセラー

林田 直子

A・L・E ブランデン・ゴンザレス

(・印がついた6名が今年度の転入職員です。)  
31名の教職員が力を合わせて、生徒たちの教育にかかわっていきます。よろしくお願ひします。

## 彼杵中がめざす教育とは

### 子どもたちにつけてほしい力は? 子どもたちの将来の幸せのために



文部科学省のホームページには「子どもたちの生きる力を育みます」とあり、上のような図が示されています。彼杵中学校でも3つの力をバランスよく育てたいと考えています。

い力は、「困難を乗り越えて、幸せを築いていく力」です。「幸せ」という言葉は漠然としていますが、「人生への満足感」と言い換えることもできると思います。そう考えると、中学生だけでなく、私たち大人の生き方にもかわってきます。『「学力」の経済学』(中室牧子著) という本に次のような文章があります。

ヘックマン教授らは、学力テストでは計測することができない非認知能力が、人生の成功においてきわめて重要であることを強調しています。また、誠実さ、忍耐強さ、社交性、好奇心の強さ—これらの非認知能力は、「人から学び、獲得するものである」ことも。

おそらく、学校とはただ単に勉強をする場所ではなく、先生や同級生から多くのことを学び、「非認知能力」を培う場所でもあるということなのでしょう。(中略)

人生を成功に導く上で重要だと考えられている非認知能力のひとつは「自制心」です。

「人生の成功」については、考え方・価値観は人それぞれですから一概には言えないのではないかと思います。少なくとも私たち大人は、子どものテストの点数だけで一喜一憂するのではなく、子どもの「誠実さ、忍耐強さ、社交性、好奇心の強さ」も育てていかなければならないと改めて感じています。

